

平成
25年度

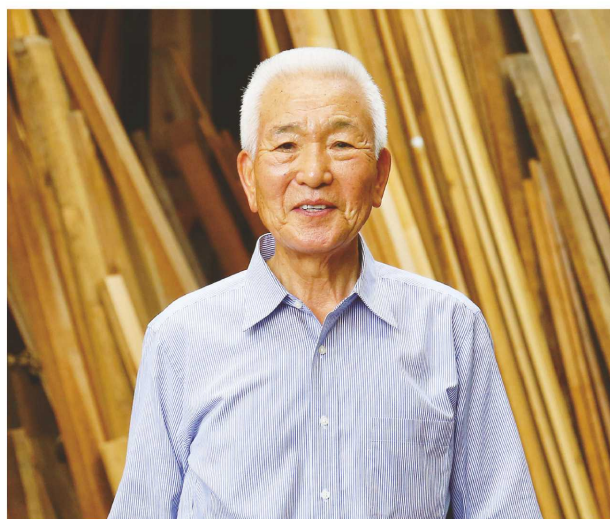
株式会社北浦

匠の技と NC 加工機のマッチングによる、伝統の継承と更なる進化



会社紹介

「木の国」で古くから発展してきた産業を担い
伝統技術を重んじながら時代に合ったデザインも追求



会長 北浦 性次

建具の産地として知られる和歌山市において、長年にわたって木製建具の設計・製作から施工までを営み、日本のものづくり企業の一員であることを誇りに事業を展開している。日本の風土・気候に合い、見た目も美しく香りもよく、さらに強度・耐久性に優れている紀州木材を、作業時の状況や季節、温度や湿度を考慮して、熟練の職人が加工している。伝統技術を重んじた昔ながらの細工と、高い設計能力で仕上げた製品は、こだわりの家づくりやリノベーションに携わる顧客からの依頼が絶えない。

一方で、「お客さまのご要望をカタチにする商品」をモットーに、品質と納期を実直に守りながら、鋼製建具やアルミサッシ・ガラスの施工や販売も行う。玄関、窓の断熱リフォームなど、時代に応じた受注も積極的に開拓。日々変換するデザイン性にも気を配り、斬新な木製建具やそれをモチーフにした新商品を次々と生み出している。

補助事業

建具も働き方も進化させる
匠の技と NC 加工機のコラボ

今までの建具製造業は、伝統技術を継承してきた熟練者の技能に支えられてきた。しかし高齢化が進む中、若い技能者の養成が困難であり、このまま推移すれば建具業は存亡の危機にさらされる。若い人材を業界に取り入れるためにも、“匠の技”を数値化する装置を導入し、働きやすい仕事へと変革していくことが重要である。また、デザイン性が高くかつ機能的な建具を提供することで、さらなる需要を望むことができる。

以上のことから、事業計画名を「匠の技とNC加工機のマッチングによる、伝統の継承と更なる進化」と名付け、最新のNCルーター装置(20ZXGN-1326SP-ATC7)を導入し、伝統工芸手法と近代加工技術を組み合わせ、新たな需要と人材に対応することを目指す。



成果

デザイン性の高い製品や
大型製品の製作が可能に

同社は一級技能士5名とデザイナーを擁しており、今までにおいてもデザイン性や機能性の高い分野での需要は少なかった。しかしながら、技術者の手作業に依存する加工工程が多く、そのためコストが掛かり、納期にも長時間を要したため、実質的に受注を逃すことがあった。

今回導入したNCルーター装置を使うことによって、時間短縮が可能となり、アール加工(曲げ加工)のようなデザイン性の高い製品の受注にも成功。また、同事業でパネルソー(HP3-3000FK通し定規タイプ)も併せて購入したことから、デジタル表示式移動定規で寸法の間違いがなくなり、切断精度が向上して、大型製品の製作が実現しやすくなった。

また、作業場の安全性が高まり、社員が働きやすい職場環境が整うようになったことも、メリットの一つとして挙げておきたい。



今後の展開

独自の加工能力と製品で
新たな分野にもチャレンジ

最新装置を導入した結果、“匠の技”を生かした操作ノウハウを開発し、一級技能者と同等の加工能力を引き出すことが可能となった。今後は同社が得意とする住宅や施設などの建具はもちろん、寺社用の間仕切り門戸などを含めた、技術性の高い製品にも積極的に取り組む意向である。実際に、ディスプレイ用テーブルなど新たな製品が生み出されていて、関西地域の郵便局などから注文を受けるなど、すでに効果が見え始めている。

会社概要

会社名	株式会社北浦
代表者	代表取締役 北浦 正彦
所在地	和歌山県和歌山市有本507-1
資本金	300万円
従業員数	16名
業種	木製建具製造・設計、施工など
設立年月日	平成22年8月
TEL	073-466-2020
FAX	073-478-0780
E-MAIL	info@e-kitaura.jp
URL	http://e-kitaura.jp/